

都道府県名：岩手県	市町村名：住田町
<p>1. 活動名 森林環境学習</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>幼児期（0 歳～6 歳）は基礎的な行動様式の形成、集団生活を初めて経験する時期。この時期には「感覚的なアプローチ：森であそぼう」として、スムーズに森に接する感覚を醸成することを目的として実施。</p> <p>少年前期（7 歳～12 歳）は基礎的な知識・技能の習得、心身の発育、自発性を発揮する時期。この時期は、「体験的なアプローチ・森から学ぼう」として、森林の持つ機能に関して学習し、森林の多面的な機能について学習することを目的として実施。</p> <p>少年期後期（13 歳～18 歳）は、社会常識・社会規範意識を確立し地域社会における自己の立場を認識し、就業意識を確立するする時期。この時期には「思考的なアプローチ：森について考えよう」として、地域産業への理解と、森林環境の基礎的な知識を学習することを目的として実施。</p>	
<p>3. 実施主体 住田町</p>	
<p>4. 取組の概要 平成 22 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園児：自然観察・散策・ネイチャーゲーム・雪遊び等 (将来保育関係への就業希望の高校生がボランティアで参加)</li> <li>・ 小学校低学年：自然観察・散策・植物採集等</li> <li>・ 小学校 4・5 年生：水生生物調査</li> <li>・ 中学 1 年生：森林・林業体験（座学・森林公園でのフィールドワーク）</li> <li>・ 中学 2 年生：森林・林業体験（座学・間伐体験）</li> <li>・ 中学 3 年生：森林・林業体験（座学・木工団地見学）</li> <li>・ 高校生：森林環境学習（すみたの森林の担い手育成セミナー）</li> </ul>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。） 農業用水水源地域保全対策事業（普及促進対策） 補助率：定額</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>町内の 2 保育園の園児、2 小学校の児童、2 中学校の生徒、高校生に対して森林体験・環境学習を行った。（保育園 8 回、小学校 5 回、中学校 12 回、高校 1 回、計 26 回）</p> <p>延べ 643 名が参加し、森林・林業等に対する理解の醸成を図った。</p>	

写真添付欄	写真の説明欄
	<p>森の保育園（年長・年中園児）</p> <p>散策前にイラストを利用して危険な動植物について説明している様子（講師：すみた森の案内人の会）</p>
	<p>森林体験学習（小学1・2年生）</p> <p>草木遊びを紹介している様子（講師：すみた森の案内人の会）</p>
	<p>水生生物調査（小学4年生）</p> <p>生物採取の様子（講師：岩手県立博物館主任専門学芸員）</p>
	<p>木工団地見学（中学3年生）</p> <p>プレカット工場のCAD作業室見学の様子（講師：けせんプレカット事業（協）高田工場長）</p>